

令和^{ねんどばん}8年度版

がっこうせいかつ 学校生活のきまり



() 年 ^{ねん} なまえ ()

きたひろしまちょうりつ み ぶ しょうがっこう
北広島町 立壬生小学校

みんなが^{あんしん}安心して^{たの}楽しく^す過ごすために

^{がっこう} 学校は ^{べんきょう} 勉強 ^を ^{おとな} する ^{ところ} ところです。

また、みなさんが^{おとな}大人になってから^{せいかつ}生活して
いくために^{ひつよう}必要な^{ちしき}知識や^{まな}マナーを^{ただ}学び、^み正
しく^{ばしょ}身につける^{場所}場所でもあります。

みんなが^{あんしん}安心して^い生き^い生きと^{がっこうせいかつ}学校生活が^{おく}送
れるように、この冊子を^{さっし}活用して、^{かつよう}自分たち
の^{こうどう}行動を^{じぶん}しっかりと^しチェックしていきましょ
う。

2～ 5	^{せいかつ} 生活について
6～ 8	^み 身だしなみについて
9～12	^{こうない} 校内 ^し 施設 ^{せつ} の ^{つか} 使い方 ^{かた} について
13～15	^{きゅうしょく} 給食・ ^{そうじ} そうじについて
16～17	^{とろげこう} 登下校について
18～19	^{こうがいせい} 校外生活 ^{せい} について
20	^{いえ} 家での ^{せい} 生活 ^{せい} について
21	^{かんせんしょう} 感染症 ^{よぼう} の ^{かん} 予防 ^{かん} に関わって

■あいさつ

- ・レベル5のあいさつをところがけます。学校^{がっこう}の中^{なか}で^で会^あった^{った}
お客^{きやくさま}様^{さん}にも、全^{ぜん}員^{いん}レ^レベル^{ベル}5のあいさつをします。

レベル1 自分^{じぶん}から レベル2 相手^{あいて}の目^めを見て
レベル3 相手^{あいて}にはっきり聞^きこえる声^{こえ}で
レベル4 止^とまって レベル5 笑顔^{えがお}で

■礼^{れい}

「5拍^{はくれい}礼^{れい}」をところがけます。

- ・1・2で礼^{れい}、3で止^とめて、4・5で起^おこします。
・授^{じゆぎやう}業^{ぎやう}では、先^{せん}生^{せい}の合^{あい}図^ずで、日^{にち}直^{ちよく}が号^{ごう}令^{れい}をかけます。

(始^はめ)「腰^{こし}骨^{ぼね}を立^たてましよう。」「はい」

「これ^{べんきやう}から〇〇の勉^{はし}強^{きやう}を始^はめます。」「はい」

「礼^{れい}」「お願^{ねが}いします。」

(終^おわり)「腰^{こし}骨^{ぼね}を立^たてましよう。」「はい」

「これ^{べんきやう}で〇〇の勉^お強^{きやう}を終^おわります。」

「礼^{れい}」「あ^あり^あが^あと^とう^とご^ござ^ざい^いま^まし^した」



- ・「お^おね^ねが^がい^いし^しま^ます。」「あ^あり^あが^あと^とう^とご^ござ^ざい^いま^まし^した。」のあ^あと^とに^に
礼^{れい}を^をし^しま^ます。先^{せん}生^{せい}の合^{あい}図^ずが^があ^ある^るま^まで^で体^{からだ}を^を止^とめて^て待^まち^ちま^ます。

■ことばづかい

- ・目^め上^{うえ}の^{ひと}人^{ひと}(地^ち域^{いき}の方^{かた}々^{がた}や先^{せん}生^{せい}など)には、敬^{けい}語^ごで話^はし^なま^ます。
- ・友^{とも}だ^だち^ちの^な名^{まえ}前^{まえ}を^よ呼^すび^す捨^すて^てに^よせ^せず、「~^よさん」をつ^つけ^けて^て呼^よび^よま^ます。

■くつ箱・かさ立て

- くつは、かかとから入れ、つま先をそろえます。
(「出船型」にそろえます。)
- かさは、しずくを落として、しっかり巻いてからかさ立てに入れます。まっすぐに入れます。
- 玄関のかさ立てには、その日もってきたかさを入れ、夕方には必ずもち帰ります。
- 置きがさは、学年ごとの入れ物に入れて、学校に置いておきます。
- かさがない場合は、職員室で借りることができます。
- 借りたかさは、かわかしてから持ってきて、職員室で返します。

■職員室・教室への出入り

- ①入り口で立ち止まって3回ノックをします。
- ②とびらを開け、「失礼します」といい、礼をします。
※朝であれば「おはようございます」も忘れずに。
- ③学年と名前をはっきりと名乗り、用件(来た理由)を伝えます。
先生に用件がある場合には、「〇〇先生に用があってきました。」と付け加えます。
同じ用件で何人か来た場合、最後の人が代表で用件を言います。
「〇年の〇〇です。」
「〇年の◇◇です。～をしにきました。」
- ④用がすんだら、「失礼しました。」と言い、職員室を出ます。
• 職員室の児童玄関機側のドアから出入りします。

■ろう下

- ・「遊ばず」「走らず」「右側通行」の3つの約束を守ります。



■教室を移動するとき

- ・授業や集会などで体育館や音楽室、グラウンドなどに
行くときには、学年ごとに2列で並んでから静かに移動し
ます。

■授業の準備

- ・「着ベル」を守ります。

＝チャイム(ベル)が鳴る前に席についておくこと。

- ・授業が終わったら、次の授業の準備をしてから休けい
します。



■持ち物 ^{も もの} 学習に必要なものを持ってきてません。

・ふで箱の中には、

①けずった鉛筆5本

②白い無地の四角い消しゴム

③定規 (15 c m 程度のものさし、三角定規、分度器など)

※目盛りが見やすいものをつかう。折りたたみ式は、なし

④名前ペン

⑤丸つけ用赤青えんぴつ

⑥担任の先生が持ってくるように伝えているもの

をそろえておきます。

・自分の持ち物すべてに「名前」を書いて
おきます。

・寝る前、朝、出かける前に忘れ物がないか
確認をします。もしも忘れた場合には、
授業が始まるまでに先生に伝えます。



・携帯電話、スマートフォンは、学校へ持ってきてません。

※どうしても必要な場合には、お家の人が学校へ申し出て（申請書を出して）、学校が必要であると判断した場合には持ってくるすることができます。
その場合にも、携帯電話は、朝、職員室に預けて、帰りに受け取ります。

身だしなみについて

■基準服

- 学校には、基準服で登校します。

- 上着は紺のイートン型ジャケットで、
その下に白のポロシャツ
- 紺の長ズボン、紺の半ズボン、
紺のプリーツスカート
(プリーツスカートはひざくらいまでの
長さのもの)



- ズボンのサイズが大きい場合には、必要に応じてベルトを
使用します。(色は黒、茶色でかざりのないもの)
- ベスト、セーター、カーディガンは紺・黒・灰色のもの。
必ず基準服を着た上で着用し、ベスト、セーター、カー
ディガンだけでの登下校はしません。ただし、校内で過
す時に限って、上着を脱いでベスト、セーター、カーディ
ガンだけで過ごしてもかまいません。

■体操服

- 体操服は学校指定の上下トレーニングウェ
ア、半そでシャツ、短パン、赤白帽子です。



- 運動会シーズンの練習の時などに、洗い替えとして白い無地
もしくはワンポイントまでのTシャツを着てもよいです。

かみがた かみど
■髪型・髪留め

- ・自然で清潔感のある髪型にします。色を変えたり、剃りこんだりはしません。
- ・髪の長さは、活動の妨げにならないようにします。
- ・肩にかかる場合には結ぶか、編みます。
- ・前髪は、目にかからない長さにするか、結ぶか、留めます。
- ・髪留めは、紺・黒・茶・銀色の単色で安全な形のものを使います。(飾りのあるものは、使いません。)

ぼうし した はだぎ
■帽子・くつ下・肌着（インナーシャツ）

- ・登下校時は、つばのある帽子を必ず着用します。過度な飾りがついているものは、やめましょう。
- ・冬は毛糸やニット帽でも可。(ただし、耳あてだけのものはしません。)
- ・くつ下は、くるぶしがかくれる長さのものをはきます。ひざより上の長さのものは、はきません。
(色は、白・紺・黒・灰色でワンポイントまで可)
- ・スカートの下にはくタイツの色は白・黒・灰色のものに限ります。
- ・夏の薄着の時期の肌着（インナーシャツ）は、白で無地のものにします。



■くつ・上履き^{うわば}

- ・くつは、あまりカラフルではなく、^{かる}軽く^{うんどう}運動しやすいものをはきます。(ハイカットやブーツタイプのものは、はきません)
- ・雨^{あめ}や雪^{ゆき}の日には、^ひ状^{じょうきよう}況^{かんが}を^{なが}考^{とうこう}えて長^{なが}ぐつで登校します。
- ・上^{うわ}ばきは、裏^{うら}が^{せい}ゴム製で、すべりにくく、^{うんどう}運動に^{てき}適したものをはきます。(右の写真のものがおすすめです)
- ・上履^{うわば}きには、^{そとがわ}外側^みから見^みえる場所^{ばしょ}に^{なまえ}名前^かを書^かきます。



■かばん

- ・基本的にはランドセルで登校します。^{はい}入りきらない場合は^{ばあい}ナ^なップザック^ななどを使^{つか}います。^{あんぜんめん}安全面^{かんが}のことを考^{かんが}え、できる^てだけ手^てさげかばんは使^{つか}いません。
- ・ランドセルには、キーホルダーをたくさん^く付けません。
(付けるのであれば、1 つまでにします。人に見せびらかせたり、遊んだりしません。)

■防寒着^{ぼうかんぎ}、防寒具^{ぼうかんぐ}

- ・校舎内^{こうしゃない}では、^{ぼうかんぎ}防寒着^{ぼうかんぐ} (ジャンパー、コートなど) や^{ぼうかんぐ}防寒具^{ぼうかんぐ} (ネックウォーマー、手袋^{てぶくろ}、ニット帽^{ぼう}、マフラーなど) をとり^とります。

■マスク

- ・マスクには^{なまえ}名前^{きにゆう}を^{たいせつ}記入^{しょう}し、大^{だい}切^{せつ}に使用^{しょう}します。

校内の施設の使い方について

■特別教室の使い方

(音楽室、通級指導教室、理科室、図工室、家庭科室など)

・勝手にはいりません。用事があるときは、担任の先生か職員室の先生の許可をもらって入ります。

・先生の指示に従い、用具は大切に扱います。片づけも自分たちできちんとしています。

・物をこわしたら、すぐ先生に伝えます。

・こわしてしまったことについて反省し、校長先生に謝ります。



■図書室の使い方

・本はていねいに扱い、正しい姿勢で静かに読みます。

・本は勝手に図書室の外へ持ち出しません。

・本を借りたいときには、昼休みに図書委員の人に貸し出してもらいます。たとえ読み切っていなくても、貸出期限(1週間)を守り、いったん返します。

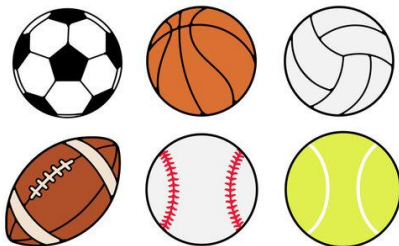
■トイレ、手洗い場の使い方

- トイレのスリッパは次の人が使いやすいように、かかとをそろえて、先が前になるようにそろえておきます。(乱れたら手でそろえます)
- 自分のはいてきたシューズは、そろえてぬぎ、トイレのスリッパにはきかえます。
- トイレをよごしたら、自分で後始末をします。
(※ふき取ったり、掃除道具を使ってきれいにしたりします。)
- 後始末が終わったら、先生に見てもらいます。できそうになかったら、先生を呼んで助けてもらいます。決してそのままにしておきません。
- 水の無駄遣いをせず、水道の蛇口はしっかりしめます。また、しまっていない蛇口をみつけたら、すすんでしめておきます。
- 手洗い場で、絵の具筆や習字筆を洗うとき、床や壁をよごさないように気をつけます。床に水を散らしてしまった場合は、責任もってぞうきんでふいておきます。壁を汚した場合は、先生に伝え、掃除します。
- 手洗い場を使った後は、次の人が気持ちよく使えるように、きれいにしておきましょう。



■ たいいくかん つか かた 体育館の使い方

- あめ ふ とき して い がくねん たいいくかん あそ 雨が降った時に、指定された学年が体育館で遊ぶことができます。
- たいいくかん あそ かなら せんせい み まち おこな 体育館遊びをするときは、必ず先生が見守りを行います。
(せんせい つか あそ (先生がいなときは、ボールを使って遊べません。))
- ボールを出してよいのは2つまでです。ただし、け 蹴ったり、わざと かわ 壁にぶついたりしません。
- つか どうぐ ばしょ かたづ 使った道具はもとの場所に片付けます。
- みんな たの す ともだち まわ ひと が楽しく過ごせるように、友達や周りの人のことを かんが あそ 考えて遊びます。
- たいいく そうこ かい はい 体育倉庫、ステージ、2階のギャラリーには入りません。



■グラウンドの使い方

- 天気^{てんき}が良い^よときに、全学年^{ぜんがくねん}がグラウンド^{あそ}で遊ぶ^{あそ}ことができます。
(しっかり^{からだ} 体^{うご}を動か^{あそ}して遊びます。)
- 雨^{あめ}が降^ふっているとき、吹雪^{ふぶき}のときは、外遊び^{そとあそ}はしません。
雨^{あめ}が降り出^だしたら、すぐ^{さぐ}に校舎^{こうしゃ}に入^{はい}ります。雨^{あめ}のせい^{せい}でグラウンド^{ぐらうど}の状^{じょうたい}態^{たい}が悪^{わる}いときは、汚^{よご}れる遊び^{あそ}はしません。
- 遊具^{ゆうぐ}では危^き険^{けん}な遊び方^{あそ かた}をしません。順番^{じゅんばん}を守^{まも}って遊びます。
- 体育倉庫^{たいいくそうこ}、体育倉庫^{たいいくそうこ}の裏^{うら}、校舎^{こうしゃ}の裏^{うら}など、見^みえにくい場^ば所^{しょ}に行^いってはいけません。
- 行事等^{ぎょうじなど}で、グラウンド^{ぐらうど}が駐^{ちゅう}車^{しゃ}場^{じょう}になっているときは、遊^{あそ}べません。車^{くるま}に近^{ちか}づくときは、十^{じゅう}分^{ぶん}注^{ちゅう}意^いしましう。
- 学校^{がっこう}の外^{そと}に出^でて遊び^{あそ}ません。
- 校舎内^{こうしゃない}に入^{はい}る時^{とき}は、靴^{くつ}についた土^{つち}を落^おとします。



きゅうしょく 給食、そうじのしかたについて

■ きゅうしょくとうばん 給食当番について

- 腹痛などの体調不良がないか、清潔に身だしなみができているかなど、チェック表に沿って確認します。体調不良の人は、給食当番はできません。
- 給食当番の人は、せっけんで手を洗い、消毒液で消毒を行います。うがいをし、エプロン、マスク、帽子を必ずつけます。髪の毛は帽子の中に入れます。
- エプロン、マスクを着用してから食缶を取りに行きます。
- 給食を配る前に、台ふきんで配膳台とみんなの机を、ふきます。
- 食器を正しく置きます。（ごはん:左側、汁物:右側）
- トイレに行く時はエプロンを脱いでから行きます。
- 配膳台のよごれは、必ずふき取ります。（配膳が終わった時に台ふきをし、食器を下げる時にも確認をしましょう。）



■ きゅうしょく ま かた きゅうしょくちゅう 給食の待ち方、給食中のマナーについて

- せっけんで手を洗い、うがいをしたあと、自分の席で静かに本を読みながら待っておきます。本はそれまでに借りておきます。給食待ち時間に借りに行きません。教室から出る場合、先生に用事を言って出ます。

- 食べる量を増やしたり、減らしたりしたいときには、食べる前に先生に相談します。
- 姿勢よく、時間内に食べ終わることができるようにします。
(13:15 にはコンテナに食器・食缶を返します。)
- 三角食べをころがけ、よく噛んで食べます。
- 食べ終わった後は、「ごちそうさまでした」とあいさつをして、食器を片づけます。(※ 給食放送が終わるまでは、片付けません。)
- 飲み終えた牛乳パックは、手洗い場まで逆さにしないで運び、そこで洗って開きます。水をしっかりきって、決められた場所に、きれいに重ねます。
- 床を汚したり、濡らしたりしたら、必ず責任もってそうきんでふきます。
- 食事後は必ず歯みがきをします。
3分がめやすです。



■そうじについて

- 「と」「む」「す」「じ」「あ」を^{まも}守ってそうじをします。

「と」 とりかかりよく

「む」 ^{むごん}無言で

「す」 すみずみまで

「じ」 ^{じかん}時間いっぱい、^{じかんない}時間内に

「あ」 ^{あとかたづ}後片付けまでしっかりと

- ^{まえ}前もって^{かくにん}確認した内容の^{ないよう}掃除を^{そうじ}します。
- ^{かたづ}片付けと^{はんせい}反省もふくめて、^{じかん}時間いっぱい^{そうじ}掃除をします。



■ とうこう
登校について

- お休みするときや遅れるときには、^{はんちょう}班長、または同じ班の^{ひと}人に、^{まえ}前もって伝えます。
- 学校には、お家の人から欠席や遅刻の連絡を^{でんわ}電話（テトル）でしてもらいます。



【^{ある}歩いて^{とうこう}登校する人は^{ひと}】

- ^{はんちょう}班長を^{せんとう}先頭に、^{とうこうはん}登校班ごとに ^{れつ}1列または ^{れつ}2列に^{なら}並んで^{ある}歩いてきます。
- ^{こうつう}交通ルールを^{まも}って^{ある}歩きます。道路への^{どうろ}飛び出しは^と絶対に^だしません。
- ^{とうこうちゅう}登校中にかたまって^{はなし}話をしたり、決められた道以外を^き歩いたり^{みちい}しません。
- ^{とうこうちゅう}登校中、^で出会った方には、^{かた}相手には^{あいて}はっきりと^き聞こえる^{こえ}声であいさつをします。

※^み見まもり隊の方や、^{たい}止まってくださった^{かた}運転手さんに^と「^{うんてんしゅ}ありがとうございます。」とお礼を言います。

【バスで^{とうこう}登校する人は^{ひと}】

- バスの^{じかん}時間に^{おく}遅れないよう、^{よゆう}余裕をもって^{いえ}家を出ます。
- バスの^{しゅうごうばしょ}集合場所では、^{はんちょう}班長の^い言うことを^きしっかりと聞き、^{かくとうこうはん}各登校班ごとに^{なら}並んで^{しず}静かに^ま待ちます。

- ・バスの中では決められた座席に座り、さわがず、しずかにしておきます。
- ・運転手さんに、大きな声であいさつやお礼を言います。



■ 下校について

- ・一斉下校の時刻の5分前には、外に出て並んで待っておきます。
- ・通学班で帰らない場合は、必ず班の人に伝えておきます。
- ・班長は、メンバーが全員いることを確認してから出発します。（だれかがいないときは、先生に伝えて確認します。）
- ・下校の時、他の班とくっつかないように、間をあけて歩きます。
- ・決められた道（通学路）以外は通れません。

◎ 登下校で問題が起こったら、すぐ担当の先生に報告します。問題があれば、みんなで解決します。



（例）「けが」「危険なこと」「けんか」「問題行動」
「心配なこと」「こまったこと」など

■遊びに行くとき

- いったん家に帰ってから遊びに出かけます。
- 遊びに行くときは、家の人に行き先を伝えます。
- おうちの人の許可なく、友達の家には上がりません。
- 大人の人がいない場合は、家に上がって遊びません。
- 子どもだけで校区外に行きません。また、壬生から南方へ、南方から壬生へ遊びに行きたいときには、お家の人に連れて行ってもらいます。
- 保護者の許可なく、お金を持って遊びに出ません。
- 学校や道路、店の前などでジュースやお菓子を食べません。
友だちの家にお菓子やジュースを持って行くこともしません。
(水分補給のためのお茶や水は可)
- お金の貸し借りはしません。
- カードやゲーム機、ゲームソフトなど、物の貸し借りもしません。
- 人におごったり、お菓子や物をあげたりしません。
- 「あげる」と言われても、受け取りません。
- 川や池に遊びに行くときは大人の人と行きます。子どもだけでは行きません。
- 火遊びはしません。
- 帰宅時刻までには家に帰っておきます。
(春休み～9月30日)・・・午後 6：00までに帰る。
(10月1日～修了式)・・・午後 5：00までに帰る。

■^{じてんしゃ の かた}自転車の乗り方について

- ^と飛び出し、^だスピードの^だ出し^す過ぎは^{ぜったい}絶対にしません。
- ^{じゅうじろ}十字路、^{ティーじろ}T字路では^{いちじていし}一時停止して、^{あんぜん}安全を^{かくにん}確認します。
- ^{じぶん}自分の^{いのち}命を守るため、ヘルメットをかぶります。
- ^{うち}お家の^{ひと}人とよく^{はな}話し^あ合^きって^{はんい}決めた^{まも}範囲を守って^{じてんしゃ}自転車に^の乗ります。

【^こ子どもだけで^{じてんしゃ の}自転車に^{はんい}乗れる^{めやす}範囲の目安】

【^{みぶちいき}壬生地域】

^{ねんせい}1・2年生

^{いえ まわ}家の周り

^{ねんせい}3年生

^{じぶん す ち いきない}自分の住む地域内

^{ねんせいいじょう}4年生以上

^{みぶちいきない}壬生地域内

【^{みなみがたちいき}南方地域】

^{ねんせい}1・2年生

^{いえ まわ}家の周り

^{ねんせいいじょう}3年生以上

^{みなみがたちいきない}南方地域内

※ ^{ほごしゃ いっしょ ばあい}保護者と一緒の場合、^{ほごしゃ せきにん あんぜん の}保護者の責任で安全に乗ってください。



■ き そくただ せいかつ
規則正しい生活

• 「3点固定」で規則正しい生活をお願いします。

① はやね
早寝をします。

(ていがくねん じ ちゅうがくねん じはん こうがくねん じ
低学年は9時、中学年は9時半、高学年は10時まで、
には寝ます。)

② はやお じ ふん お
早起きをします。(6時30分までには起きます)

③ かていがくしゅう はじ じこく き かていがくしゅう はじ
家庭学習を始める時刻を決めて、家庭学習を始めます。

(わたしががくしゅう はじ じこく じ ふん
わたしが学習を始める時刻：〔 〕時〔 〕分)

• じかんわり えんぴつけす がくしゅう じゅんび ぜんじつ
時間割や鉛筆削りなど、学習の準備は前日
に済ませます。

• あさ かなら た
朝ごはんを必ず食べてきます。

• まいにちうんどう からだ
毎日運動をして体をきたえます。

• あさ ひる よる にち かい は
朝、昼、夜と1日3回歯みがきをします。

• かぞく いちいん すず てつた
家族の一員として、進んでお手伝いをします。

• テレビ、ゲーム、スマホなどの時間(じかん どうが
動画をふくむ)は、
1日2時間以内にします。(そのうちゲームは、1時間以内に。)

• まいつきじゅうよっか ち よ ひ すず
毎月14日は、「千代の日」として、ノーマディアデーに進
んで取り組みます。



■令和5年4月1日から、「マスクをつける・つけないは、自分で決めましょう。」ということに変わりました。おうちの人と学校でマスクをするかどうか、しっかり話をしましょう。

■学校からみなさんに「今はマスクをつけましょう。」や、「〇〇に行く（する）時はマスクをつけます。」という場面があった時のために、マスクはいつもつけなくても、ランドセルの中やお道具箱の中に準備しておきましょう。また、そのような時に自分のマスクがない場合は、保健室に行って「マスクをわすれたので、ください。」と自分から話して、もらってください。

※何度も何度もマスクをもらいにいく人は、もらえなくなります。

○もし学校に来てから、体調が悪くなったと
感じるときは、すぐに先生に伝えましょう。

